



年頭のごあいさつ



松本市消防団第12分団
副分団長 高畑 友喜 (ゆうき)

和田の世帯数・人口

世帯数	1,488戸
人口	4,237人
男	2,050人
女	2,187人

(平成 31. 1. 1現在)

あけましておめでとうございます。地区の皆様におかれましては、良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、清水寺で毎年発表される「今年の漢字」に象徴されるように、災害の多い年となりました。各地での地震、大雨による水害、台風による被害等自然災害の多い年でした。今後長野県でも南海トラフ等による地震が心配されます。松本市消防団では、倒壊家屋からの救助等の自然災害に対応するための訓練も行っています。

松本市では、昨年火災が前年と比べて多く発生しました。和田地区では臨空工業団地で1件の火災がありました。1月5日に行われる松本市消防団出初式で「防火努力賞」をいただくことになりました。



健康と多幸を祈念してバンザイ！

和田地区の皆様の日頃からの防火意識の高さによるものと感謝いたします。

近年、消防団員の確保が非常に厳しい状況にあります。皆様のご近所、お知り合いの中に消防団に興味のある方等いらつしやいましたら、是非ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、和田地区の皆様方の本年のご健勝とご多幸を祈念いたしました。お慶び申し上げます。

晴れの日 成人式を迎えて (1)

20歳という節目を迎えて



西山 芽衣 (めい)

20歳になり、一人の大人として見られる年齢になりましたが、私にはまだその実感も覚悟がありません。

まずは、ここまで育ててくれた両親に感謝を伝えたいと思います。初めて両親と離れて暮らすこの2年間は本当に大変でした。それを支えてくれた家族には、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは大人の一人としてこれまで支えてくれた全ての人に、今までの恩返しができるように頑張っていきたいと思っています。

新たな目標



西原 嘉藤 笑夏 (あき)

2019年1月、成人の日を迎え大人の仲間入りをしました。

した。

私は現在、服飾の大学に通っており、小学生の頃から憧れていた教師という職業、高校生の時興味をもった舞台衣装製作、将来どちらの道も選べるように日々勉強に励んでいます。これからの私の目標は、今学んでいる分野から将来の夢を定めるといことです。

また、今まで育ててくれた両親、支えてくれた友人、周りの方々に感謝して、1日1日を大切に過ごしていきたいです。

二十歳の決意



殿見 直輝 (なほひろ)

20歳になり、大人になったという実感はまだありませんが、自身に責任を持たないといけない年齢になったんだなと思います。

生まれて20年間、今まで多くの人に出会い、様々な物を見て時には泣き、時には笑いこぼしてきました。色々な経験が生きる力となり、今の自

生年月日	新成人となる日	成年年齢
2002.4.1 以前生まれ	20歳の誕生日	20歳
2002.4.2 ~ 2003.4.1	2022.4.1	19歳
2003.4.2 ~ 2004.4.1	2022.4.1	18歳
2004.4.2 以降生まれ	18歳の誕生日	18歳

日、次のようになります。

成人式の時期や在り方については、法律による決まりはありません。成年年齢が18歳に引き下げられた後、関係者の意見や、各自自治体の検討を踏まえ、各自自治体の実情に応じて取り組んでいく予定だそうです。

18歳から大人に！ 成人式はどうなる？

明治時代から今日まで約140年間、日本での成年年齢は20歳と民法で定められていました。この民法が平成29年5月に改正され、2022年から、成年年齢が18歳に変わります。これによって、現在未成年の方は、新成人となる日が、次のようになります。

分があるのだと思います。これまで、たくさんの方にお世話になってきましたが、感謝の気持ちをもっと表現できずに、伝えることができないままやり過ぎしてきただよりに思います。これからは、言葉や態度で感謝の気持ちを表現し、自分なりに素直に伝えられるようになりたいと思います。

町会紹介⑦ 和田町町会

和田町公民館の近くに、道祖神、道標、道路元標が置かれた十字路があります。かつてこの周辺には、村役場、法務局の出張所、小中学校、郵便局、巡査駐在所、タクシィ会社などがあり、明治以来和田の中心地としてにぎわいましたが、時の流れと共に、昭和50年代を最後に統廃合されたり、移転されたりしてしまいました。ここを通過した山形線の定期バスも和田バイパスへと路線変更されました。

平成30年8月1日現在
世帯数191戸、人口483人(男210人・女237人)で、いずれも和田では2番目の多さです。

町会運営のため、毎年4月に事業計画案と予算案について検討し、翌年3月に実施事業と決算について報告する定期総会の他、町会の役員会が年7回ほど開催されています。町会全体で行う主な事業や行事としては、日帰り旅行・



和田町公民館



和田町の舞台

防災訓練・ふれあい健康教室・敬老祝賀会・常会対抗スポーツ大会・夏祭り・道祖神祭りなどがあります。特徴的な行事としては、「鳥追い」という行事があります。これは正月の伝承行事の1つで、小学校高学年の子どもたちが「今日は誰の鳥追いだ 次郎太郎の鳥追いだ 俺もちよつと追つてやる ホンガラホイ ホンガラホイ」と歌い、太鼓や鉦を鳴らしながら、町内を回ります。農作物に害をなすと考えられた鳥を追いかうと共に、家々の前では「福の神舞い込め 福の神舞い込め」と1年間の福を呼び込みます。以前は男の子だけの行事でしたが、近年は女の子も参加しています。他の町会でも行われていた小正月の伝統行事でしたが、現在では和田町で実施しているだけになってしまいました。古くから伝わる行事ですから、今後もしっかり伝えていきたいものだと思います。

健康スポーツ教室開催



寒さに負けずスポーツに親しむ

昨年、11月から12月に全5回の日程で健康スポーツ教室が開催されました。小学生から大人まで、誰でも参加ができ、主にバドミントンと卓球を中心に自分の好きなスポーツに取り組みました。回数は少ないながらも寒い季節、よい運動になり、交流も深まりました。

毎回平均で20名ほどが参加し、全日程参加者は11名でした。皆勤賞の小学4年生の女の子は、お母さんと参加してとても楽しかったようでした。

これからもスポーツにふれる機会を増やしてみませんか。

境 大原 陽子

お知らせ

公民館大規模改修工事進捗状況
昨年5月から進められている公民館の大規模改修工事で

すが、大会議室を除く各部屋の改修、トイレの改修、エレベーターの設置などの工事が終了しました。公民館への出入りは、玄関からできるようになり、出張所の業務は改修前のように事務室で取り扱うようになりました。ただ、サークルや諸団体などへの貸館は、原則今年度中(3月末まで)はできませんので、もうしばらくご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

なお、福祉ひろばへの出入りは、大会議室と周辺廊下の改修のため、公民館の出入口が利用できません。ひろば南東隅に仮設の出入口がありますのでそちらをご利用ください。

○六部塚(衣外)、聖徳院(太子堂)の案内板整備

六部塚、聖徳院には、平成9年に立てられた柱状の案内板がありました。傷みが激しく一部不鮮明な部分もあって判読が難しくなっています。地域に伝わる大事な文化財を後世に残すため、「松本市地域づくり推進交付金」を活用して2つの案内板を新しくすることにしました。過日、その新しい案内板の設置が終わりましので、近くをお通りの際はぜひ立ち寄ってご覧いただけたいと思います。



さて、今年の5月からは新しい年号の時代が始まります。どんな未来が待っているのか、今から楽しみですが、自然も社会も穏やかで幸多き時代になればと思います。特に子どもや若者が夢や希望の持てる世の中であってほしいと思います。皆様の夢や希望などお寄せください。

六部塚

聖徳院

編集後記

平成最後の年の瀬は、寒波の影響で寒い日が続きました。皆様方にとって、平成時代はどんな時代だったでしょうか? 社会全体では、少子高齢化の進行、何十年に一回という大災害が当たり前のよう発生、スマホやインターネットの生活への波及など大きな変動の時代だったように思います。